



東中学校だより

第11号

〈学校生活の合言葉〉

平成 31年1月25日(金)

気づき 考え 実行する

校長 新井 智明

北本市立東中学校

〒364-0004 北本市山中2-128

TEL048-592-3145 FAX048-592-3149

能力の向上をもたらす読み書き計算

今回は、“読み書き計算が脳の働きを変える”というお話です。

「百ます計算」を世に広めた陰山英男氏は、これまでの取組を通して、名文の素読を含めた読み書き計算の効果を強調しています。

〈陰山氏〉ある時期、3年から6年まで4年連続で担任する機会に恵まれ、その間に名文の素読を含めた読み書き計算の徹底反復の実践を続けました。すると、6年の終わり頃には皆驚くほど賢くなってきました。教えていない問題を与えても解いてしまうし、国語以外の教科の成績も上がっている。

音読をすると語彙が増え、長い文章がさっと読めて頭の中に具体的なイメージをつくることができるようになるからです。最近、子供たちの読解力不足が指摘されています。その原因の一つは語彙が少ないことです。漢字を覚えるのと、漢字を使った熟語を覚えるのは次元が違います。

「下」や「水」は一年生で習いますが、これが「下水」となった瞬間に子供は分からなくなる。汚水が流れるパイプが地下を通っていると説明しても、知識がないと理解できません。「げすい」という読み方は分かって、それが何かイメージできないため「下水」という言葉の入った文章はすらすら読めないのです。

ところが、マンホールを開けて「ほら、水が流れているでしょ。これが下水だよ」と教えてあげると二度と忘れません。子供はそうやって言葉を媒介にしていろいろな知識を習得していくのです。

だからこそ音読の教材は名文でなければいけないのです。読みやすく面白いただけなら一回読めば終わりですし、すぐに忘れてしまいます。しかし、素読では同じ名文を何度も読みます。そのうちに難しい言葉への抵抗がなくなり、文章を覚えるとともに語彙も増えて、理解力が高まっていくのです。
(雑誌のインタビューより)

ノーベル賞を受賞した湯川秀樹博士が、中間子理論のヒントが子ども頃に祖父から教わった素読にあった、と言っているそうです。中学校で学習する『論語』や『平家物語』といった古典の文章も諳んじるくらい徹底して素読してみるといいですね。



090A02-1221720

☆ 2月の行事予定

| 日 | 曜 | 行 事 等 | 下校時刻 |
|----|---|---|-------------|
| 1 | 金 | 三者面談(3年) 教育相談(1,2年) 授業変更⑤⑥③④① | 17:00 |
| 2 | 土 | | — |
| 3 | 日 | | — |
| 4 | 月 | | 17:00 |
| 5 | 火 | 全校朝会 各種委員会・評議会 | 17:00 |
| 6 | 水 | | 16:10 |
| 7 | 木 | 実力テスト(2年) | 17:00 |
| 8 | 金 | 避難訓練(不審者対応) 安全点検・学校生活アンケート・自転車点検 | 17:00 |
| 9 | 土 | | — |
| 10 | 日 | | — |
| 11 | 月 | 建国記念の日 | — |
| 12 | 火 | 学年朝会(1,3年) | 17:00 |
| 13 | 水 | 学年朝会(2年) | 16:10 |
| 14 | 木 | 学年末テスト(3年) | 17:00 |
| 15 | 金 | 学年末テスト(3年) | 17:00 |
| 16 | 土 | PTA 常任委員会 地域ボランティア活動 | — |
| 17 | 日 | | — |
| 18 | 月 | 授業変更①②⑤④③ ↑ 願書受付期間 | 17:00 |
| 19 | 火 | 生徒集会(図書委員会) ↓ 学校協議会・外部評価委員会 | 17:00 |
| 20 | 水 | 卒業と進級を祝う会(わかば) | 16:10 |
| 21 | 木 | 学校支援隊 ↑ 志願先変更期間 ふれあいデー | 16:10 |
| 22 | 金 | | 16:10 |
| 23 | 土 | | — |
| 24 | 日 | | — |
| 25 | 月 | 学年末テスト(1,2年) | 16:10・15:10 |
| 26 | 火 | 学年末テスト(1,2年) | 17:00 |
| 27 | 水 | 公立受検事前指導(3年) | 17:00 |
| 28 | 木 | 県公立高校学力検査 学校4・3・2制中学生生活体験 月末統計 | 17:00 |

テスト
前休部
期間

※地域への「東中学校だより」は、生徒代表の「地域交流大使」がお届けいたします。
また、東中学校ホームページに掲載しています。

北本市書きぞめ展

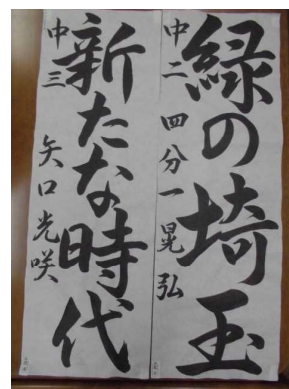
1月19日(土)、20日(日)、北本市書きぞめ展が行われ、本校生徒4名が推薦賞に選ばれ、そのうち2名の作品が県展に出品されました。

☆推薦賞；四分一 晃弘(2年) 県展出品

上條 華歩(2年)

矢口 光咲(3年) 県展出品

古沢 日々輝(3年)



第二十五回小中学生俳句コンクールにおいて、本校生徒三名が入賞、二十五名が入選しました。また、学校賞も受賞しました。三名の入賞者(第二位く四位相当)は、一月十三日(日)にさいたま文学館(桶川市)で行われた表彰式に出席しました。受賞句は、左記のとおりです。



☆埼玉県議会議長賞

暑さからすり抜けていく英単語

三年 大林 日和

☆埼玉県教育委員会教育長賞

原爆忌見上げた空に白い鳩

三年 柳瀬 響

☆埼玉県芸術文化祭実行委員長賞

金魚鉢私の小さな水族館

三年 菅野 杏海

教育百景



2年生百人一首大会(1.17)



栄養士の話



給食委員の発表



生徒集会(給食委員会)(1.16)